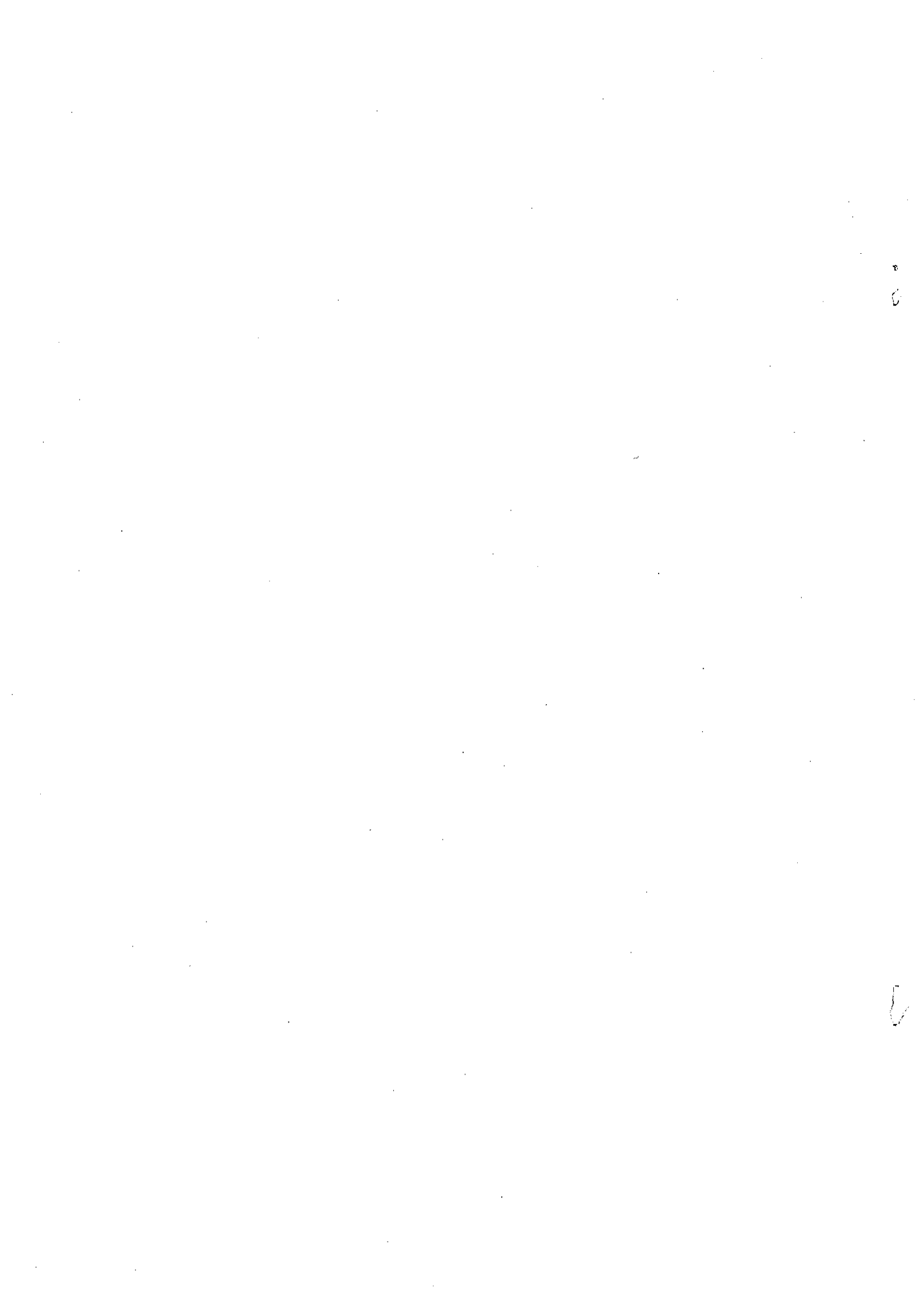


地域振興県土警察常任委員会資料

(平成30年3月6日)

- 1 中国電力(株)の共架電線による無許可占有に係る不当利得返還請求について
【道路企画課】……1ページ
- 2 鳥取港のクルーズ船寄港促進の取組について
【空港港湾課】……2ページ

県土整備部



中国電力（株）の共架電線による無許可占有に係る不当利得返還請求について

平成30年3月6日
道路企画課

中国電力（株）の道路無許可占有事案については、平成29年5月に公表され、同年8月に同社による調査結果報告があり、これを精査の上、同年11月に占有許可を完了したところですが、このたび、下記のとおり不当利得返還請求を行うこととしましたので、報告します。

記

1 無許可占有物件数

2,377件

（中国電力（株）からの報告件数は2,417件（H29.8月時点）であったが、県の審査において、市町村道や民地内に設置されているものが含まれていることが判明し、これらを精査したことにより件数が減少したものの。）

2 不当利得返還請求額

16,078,266円

（内訳）占有料相当額：12,222,149円、利息相当額：3,856,117円

<算定の考え方>

- ・遡及期間：10年間（中国電力（株）が消滅時効（民法第167条第1項）を援用）
（※）同社は平成29年5月に本件に係る債務を承認しており、時効は中断していることから、遡及対象期間は平成19年5月までとなる。
- ・利 息：年利5%・単利（民法第404条）
- ・単 価：「鳥取県道路占有料等徴収条例」で定める金額（単位：円/m・年）
【H21以降】市区域6円、町村区域5円
【H20以前】市区域10円、町村区域7円

（参考）主な経緯

- 平成28年4月 島根県内で中国電力（株）の道路占有許可申請が行われていない共架電線が確認される。
- 平成29年5月 中国電力（株）が本件事案についてプレス発表を行う。
- 6月 県土整備部長から中国電力（株）鳥取支社長及び中国電力（株）鳥取営業所長に対して、早急な実態調査の実施及び結果報告、道路占有許可申請の実施及び原因究明と今後の対策の徹底等について申し入れ。
- 8月 同社による道路占有許可申請未実施物件に係る調査結果の報告あり。
各県土整備事務所・局に占有許可申請書の提出あり。
- 9月 県の対応方針について常任委員会報告。
- 11月末 県内全ての無許可占有物件について占有許可手続き完了。
- 平成30年3月 3月末を納付期限として不当利得返還請求を行う。

鳥取港のクルーズ船寄港促進の取組について

平成30年3月6日
空港港湾課

○ポナン社の鳥取港視察について

- ・フランスの小型ラグジュアリークルーズ船を運航するポナン社、マーク・ベルベリアン氏（寄航港決定責任者）による、鳥取港及び周辺の観光地の視察を実施しました。
- ・今後、鳥取港への寄港実現に向けさらにポートセールスを強化します。

【経緯】

- ・これまで、鳥取港振興会がポナン社及び日本の販売代理店（JTB-GMT社）に、鳥取港への寄港を継続して働きかけ。
- ・昨年、観光庁、JNTO（日本政府観光局）「海外クルーズ船社等招聘事業」導入のため JNTO 及び受託者の㈱海事プレス社にポナン社の鳥取招請を要請。
- ・今年度、新たにポナン社の寄港地観光を担当する JTB-GMT の鳥取港視察を実施。
- ・今回同事業により、ポナン社のマーク・ベルベリアン氏視察が実現。

【視察内容】

○視察者：

ポナン社 マーク・ベルベリアン氏
㈱海事プレス社 菅原一二三氏
JTB-GMT 伊藤寿英氏

○視察日程：

2月26日（月） 平井知事面談
2月27日（火） 深沢市長面談
鳥取港、周辺観光地（鳥取砂丘、
鹿野城下町、湯村温泉、大乘寺）
2月28日（水） 大江の郷自然牧場 午後 徳島へ

ポナン社（フランス）

- ・ポナン社は、フランスのマルセイユを母港とし、高級ヨットタイプの個性的なクルージング・スタイルを提供する客船会社。
主な客層は、欧米・豪州等の富裕層。
- ・同社所有の「ロストラル」は、境港に年7回（129年）寄港。（130年も年7回寄港予定）
- ・2018年の夏に2隻、2019年の夏に2隻の新造船（いずれも1万トン程度の小型船）が就航予定であり、今後、日本の寄港地の拡大が見込まれます。



「ロストラル」
・総トン数：10,700トン
・全長：142m、全幅：18m
・定員：264人、乗組員：140人
・客室：132室

【マーク・ベルベリアン氏の意見】

- ・ポナン社は2019、2020に新造船を日本投入することを予定しており、新たな寄港地を探している。新造船は鳥取港にぴったりの大きさである。
- ・鳥取砂丘や砂の美術館はミシュランガイドに載っており、乗客にも喜んで頂ける。

○平成30年 鳥取港のクルーズ船寄港について

- ・3月2日（金）に開催した「クルーズ講演 in 鳥取～お得で楽ちん！豪華客船の旅」において、㈱農協観光から平成30年9月20日（予定）に鳥取港発のクルーズ旅行を催行するとの発表がありました。
※詳細は未定であり予告として公表。

【クルーズ企画】

○寄港船社：日本クルーズ客船㈱ ぱしふいっくびいなす ※平成29年度も鳥取港に寄港

○寄航日：9月20日（予定）

○クルーズ内容

主催：㈱農協観光（チャータークルーズ）

航程：9/20鳥取発～9/21下関着（片道クルーズ：詳細は未定）

想定される乗船者：鳥取市周辺及び下関・福岡周辺の個人客

《参考》クルーズ講演 in 鳥取～お得で楽ちん！豪華客船の旅

山陰でのクルーズ需要を喚起するため、鳥取港振興会が開催。

日 時：3月2日（金） 13：30～15：30 ホテルモナーク鳥取

内 容：講演 くぼ こまき氏

参加者：鳥取会場 100名（主に個人参加）